福島第一原子力発電所 淡水化装置(RO-1)ジャパラハウス内における水溜まりの発見について(RO-3マルチメディアフィルタ付近)

< 参 考 資 料 > 平成26年3月10日 東京電力株式会社

<概要>

- 日時: 平成26年3月9日 10時25分(発見時刻)
- 場所:淡水化装置(RO-1)ジャバラハウス内
- 状況:

水処理パトロール員(当社社員)の定例パトロールにて、淡水化装置(RO-3)用マルチメディアフィルタ(以下、MMF)付近の堰内に水溜りがあることを発見。

注:RO-3のMMFはRO-1ジャバラテント内に設置されている。 漏えい検知器の発報はなかった。また水溜りに滴下する水がないことを確認した。

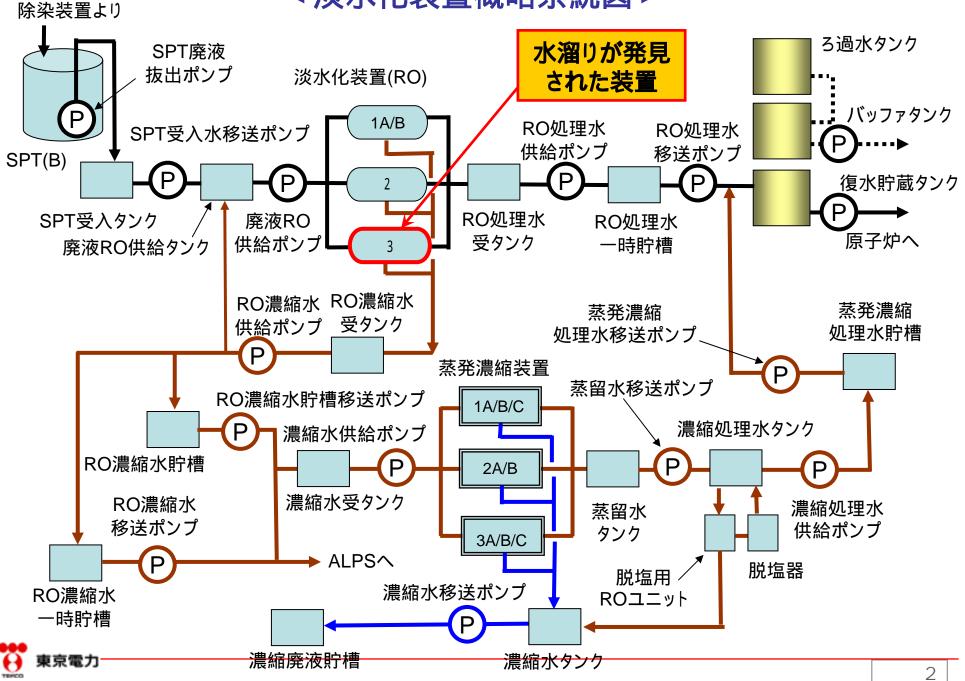
10時39分、念のためRO-3を停止。

■ 推定漏洩量:約1.3リットル。

堰内に溜まり系外漏えいなし。



<淡水化装置概略系統図>



<現場状況>



<分析結果>

■ 線量測定結果

水の表面にて:1cm線量当量率() 0.1mSv/h (B.G.0.15mSv/h) 70 μ m線量当量率() 1.4mSv/h (B.G.3.35mSv/h)

■ サンプリングした水の分析結果(単位:Bq/リットル)

I-131	Cs-134	Cs-137	全
ND	ND	2.2×10^{2}	2.3×10^{7}

水溜まりの発生原因は特定されていないが、結露水としては高い値であることから、淡水化装置の遮へい材に覆われている箇所も含め、引き続き原因調査を行っていく。